

これからのお墓を考える

お墓の相談で最近特によく耳にするのが、お墓の継承者(墓守)が自分の後居なくなってしまう、という悩みです。そこで、奈良山霊苑で4つの方法を提案致します。

まず一つ目が永代供養の出来る「奈良山供養塔」です。

約八〇年前から最高の供養塔として祀られていた宝篋印塔をシンボルとして建立したこの供養塔は、その美しさもさることながら、空調設備の整った地下納骨室の清々しい空間は故人を大切に思っ心癒してくれれます。

二つ目は「樹木葬」です。

魂である形魄(お骨)を、生きて生けるものの故郷である大地へと還してゆく埋葬方法です。

三つ目は「永代供養型墓塔」です。

故人への最高の供養はお墓を建立する「造塔」です。しかし、お墓の継承者が居ない人にとっては、いずれ無縁墓となってしまうという不安からお墓は建てづらいでしょう。この「永代供養型墓塔」は夫婦(個人)を対象に冥福を祈るための塔を建て、いつか自分もそこに埋葬され夫婦が共に大地に眠り、やがて三回忌を迎える「奈良山供養塔」に移葬し永遠にお祀りされるという、墓守がいなくても安心できる墓塔です。

そして四つ目は、霊苑にお墓を建てた後、墓守が居なくなると時に「奈良山供養塔」へと移葬する方法です。

生前に契約をしておけば、移葬の時に墓はきちんと整理され、お骨も供養塔で永遠にお祀りされます。

これからお墓を建てる方はもちろん、現在苑内にお墓がある方もご相談頂けたら存じます。

悔いのない埋葬方法を選んでいただくためにも、私達は皆様からの声を傾け心を込めて奈良山霊苑の管理に尽くしていきたいと思っています。



【永代供養型墓塔】

株山下石材 代表取締役
奈良山霊苑管理組合長 山下 武久

随時 承り中です

※年内をご希望の場合は、お早めに!



株山下石材社長による手書き

墓誌へ
姓名・法名彫り込み
一文字一文字に魂を入れて書きます!

年末の墓参代行・墓地洗浄

文字や家紋はくっきり見えやすくなります!



機械洗浄は驚くほどキレイ!

私のオススメ やすまる出汁



・おでん ・お鍋のだし ・炊き込みご飯 ・雑煮
・おせち料理 などお正月料理にもお試し下さい

ちょっとせつかけ...

◆年末年始 営業のお知らせ
平成30年12月31日 通常営業(予定)
平成31年1月1~3日 休業
平成31年1月4日~ 通常営業

今年も奈良山通信をご拝読頂き、有難うございました。来年も霊苑の様子をお伝えしたいと思います。来る年が幸多き年でありますように♪

発行元：奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
http://narayama-reien.jp
営業時間 9:00~17:00
定休日 日曜・祝祭日

山下家のお正月

お盆とお正月には家族と過ごした思い出が残り、暖かな気分になる...

それは、私たちがお盆やお正月にご先祖様や亡き人達と心を通わせ合うからではないでしょうか。

柳田国男著「先祖の話」によれば、お盆もお正月も「ご先祖様の霊が我が家に帰る日」だったそうです。



秋彼岸 故人を偲ぶ花束

お墓セミナー!

毎月第2木曜日
AM10:00~
管理事務所2階

素材不問にもお答えします。ご参加下さい♪
参加費：無料



年間管理料について

(墓地該当者様のみ)
今年度の年間管理料を11月12日(月)口座振替をさせて頂きました。該当者様へは振替日変更の際にご迷惑をおかけしました。なお、領収証の送付はしていませんので、入用の方は事務所までご連絡願います。

不法投棄について

利用者様には、「ゴミの分別にご協力いただき有難うございます。」

秋彼岸前に最上段ゴミ箱へ、パイプ椅子や枕・ガラス・大量のビール缶等の家庭ゴミが投棄されていました。苑内のゴミ箱は、枯れたシキビ・花等を自宅まで持ち帰らなくてもいいように、設置しています。

不法投棄は犯罪!!

懲役5年以下又は罰金1千万円以下
発見したい警察へ通報します。
★防犯カメラ作動中★

ご理解・ご協力をお願いします。



専務のコラム



女の子がする遊びなど目もくれず野山を駆け回り、毎日生傷の絶えなかった子どもの頃。中学校に入ってから高校卒業までバレーに明け暮れる部活少女。大人になってからもソフトボールやサッカーにいそしみ、結婚してからはママさんバレーと、体を動かすことが大好きな私ですが、とにかく怪我が多いんですよね・・・。



高校時代、大会前に右腕を部活で骨折。しかも大会に出たい一心で糸のこぎりでギプスを勝手に切断してしまう傍若無人ぶり。結局その2年後に骨移植の手術を受けるハメになってしまいます。(今だに尾をひいてます・・・)

ママさんバレー時代には着地失敗、救急車で搬送。左膝両側の側副靭帯と後十字靭帯断裂・半月板損傷。またしても手術を受けるハメになってしまいます。

(今だに尾を引いてます・・・)

そして先日、またまたバレー中にやってしまいました。アキレス腱断裂。



「後ろから誰か蹴った？」

これ、アキレス腱を切った瞬間、誰もが言う決めセリフらしいです。後ろを振り返りながら。ええ、私も言いましたとも(笑)

切れた音もプチッとかバチンとかそんな可愛い音じゃないです。足で思い切り床をドォーンッ！！と踏み落としたようなエグツない音がするんですね～。

あと、切れた瞬間は痛みはほとんどなくて、ただただ足に力が全く入らなくなるんですね。そして、アキレス腱があったであろう部分が見事に凹んでいるので、すぐに「！！！！・・・切れてるやん(T_T)」とあきらめる事が出来ます。



というわけで、市内の病院で縫合手術を受け、現在ギプスにて不便な生活を送っております。私は自業自得なのですが、当分は行けないであろう柴犬コムギの散歩を周囲の人々にご迷惑をかけておまして。しかも、夕方はともかく朝の散歩は暁の4時20分と、非常に目覚めの良いコムギちゃん、「オイラ日本男児ですけん(犬)っ！！」と胸を張っておりますが、朝散歩に対応出来る社長さんには毎日大変申し訳なく思っております・・・。



このように、病気や怪我をしてしまうと周囲に心配や迷惑をかけてしまうのですが、かけてしまったものは仕方がないので出来ないことは可愛く甘えてみようかな、と思う今日この頃。

これから先、歳を重ねていくと思うように体が動かなくなったり物忘れをしたり(まあ、これは今でもあります)、周囲の手を借りる事が増えるのだろうな、と思いますが、その時素直に

「ありがとう」と心から言えたらみんな気持ちが良いですよ。

私が可愛いばあちゃんになれるかどうかはさておき、「はぁっ！？また怪我したんっ！？」と言って広島から飛んで帰ってきてくれた長女よ、「ありがとう」

時間を作っては様子を見に来てくれたりコムギの散歩に行ってくれる山下家の皆さん、「ありがとう」

そして何よりも、ギプスにマジックで「バーカ」と書いてくれた甥っ子よ。

「お・ぼ・え・と・け・よ」

